

事務事業 No./名称	■サービス部門 教育-17 中学校施設整備事業 □支援部門						
主管課	学校施設課	関連課					
分野名	学校教育						
目標 (目標値)	市立中学校9校の良好な教育環境を確保します。						
人口等のデータ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備考		
	人口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯			
事業の対象者数	3,296人	3,231人	3,052人				
運営資源状況	決算値(千円)	153,895千円	66,647千円	1,300,899千円	24年度人件費 7,824,912円/人 (23年度人件費) 8,427,745円/人 (22年度人件費) 8,519,656円/人		
	(国・県)	7,415千円	43,132千円	296,222千円			
	(負担金等)						
	(一般財源)	146,480千円	23,515千円	1,004,677千円			
	人員配置数	1.2人	1.5人	0.2人			
	人件費(千円)	9,390千円	12,642千円	1,704千円			
事務事業運営経費	総事業費(千円)	163,285千円	79,289千円	1,302,603千円			
	市民1人当りの経費(円)	921円	447円	7,353円			
	対象者1人当りの経費(円)	49,540円	24,540円	426,803円			
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)
乾式床トイレ普及率	○	目標値	22.8%	28.5%	30.5%	30.5%	34.2%
		実績値	22.8%	28.5%	30.5%	30.5%	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
中学校施設整備事業	153,895千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒ ■A □B □C □D □E	
	事業の概要	大船中学校改築工事に係る基本・実施設計業務委託。大船中学校仮設校舎の賃借。第一、御成及び手広中学校の管理諸室空調設備設置工事。			
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	大船中学校の早期改築。管理諸室空調設備設置。トイレ改修事業が遅滞している。深沢中学校、大船中学校(改築時接続予定)、岩瀬中学校及び玉縄中学校については、公共下水道への接続が未だ完了していない。		
課題解決のための取組	債務負担行為を設定し、プロポーザル方式により大船中学校改築工事に係る基本・実施設計業務を委託した。第一、御成及び手広中学校の管理諸室空調設備設置工事、並びに岩瀬中学校の公共下水道接続工事を実施した。	取組の結果	□解決 ■未解決
未解決の課題	大船中学校の早期改築。小中学校合わせて2箇年(1年目設計、2年目工事)に1校のペースで実施予定のトイレ改修計画では、事業完了の目途が立たず、生徒、保護者及び学校の要望(5Kの改善)に対応できない。 ※5K…暗い・汚い・臭い・怖い・壊れている		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
			大船中学校改築を最優先事業とし、平成27年度中の事業完了を目指す。また、トイレ改修及び公共下水道接続について、関係各課との調整を図りながら早期実現に努めたい。	↓ A	課長等名 学校施設課長 渡辺 英史

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
中学校施設 整備事業	主な 個別 事業	1180 大船中学校改築設計プロポーザル審査委員報酬	0	116	○	○	○	○
		1180 大船中学校改築検討協議会委員謝礼	78	37	○	○	○	○
		1180 大船中学校耐震診断・評価業務委託料	8,500	5,828	○	○	○	○
		1180 大船中学校改築工事基本・実施設計業務委託料	50,000	40,300	○	○	○	○
		1180 大船中学校事後家屋調査業務委託料	4,105	0	○	○	○	○
		1180 大船中学校仮設校舎賃借料	75,537	75,537	○	○	○	○
		1180 岩瀬中学校公共下水道接続工事請負費	15,278	9,345	○	○	○	○
		1180 第一中学校外2校管理諸室空調設備設置工事請負費	24,597	18,585	○	○	○	○
		1180 第二中学校特別支援教室改修工事請負費	5,000	4,147	○	○	○	○
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							